

# 庭園

—その歴史と  
美意識をよみ解く

参加費  
無料

定員  
280名

京都産業大学

日本文化研究所主催国際シンポジウム

日時

平成 31 年

2月23日 土

開演 13:00 (12:30 開場)  
終演 16:30 (予定)

会場

京都産業大学

むすびわざ館 2階ホール

京都市下京区中堂寺命婦町 1-10 (京都市下京区壬生川通松原下る)

**アクセス** 丹波口駅(JR)から徒歩約4分 / 大宮駅(阪急)から徒歩約7分 /  
四条大宮駅(京福電鉄)から徒歩7分 / 五条壬生川停留所(市バス)から徒歩約2分

日本人の美意識や自然観・世界観を探る上で、日本庭園はまたとないテーマです。このほど、京都産業大学日本文化研究所では、国際シンポジウム「庭園—その歴史と美意識をよみ解く」を開催します。

第1部の基調講演では、ジャポニズム研究の世界的権威であるロンドン芸術大学教授の渡辺俊夫氏をイギリスから招聘します。日本文化研究所からは、平安京の遺構研究の第一人者、日本庭園学会会長の鈴木久男(所員・文化学部教授)が登壇、東西を代表する庭園研究者の夢の顔合わせが実現しました。

第2部のパネルディスカッションでは、日本文化研究所特別教授の彬子女王殿下をコーディネーターに、基調講演者の渡辺氏・鈴木教授のほか、造園業「植藤」会長の佐野藤右衛門氏、奈良文化財研究所アソシエイトフェローのエマニュエル・マレス氏、所長の小林一彦が加わります。

## プログラム

### 第1部 基調講演

#### 記憶と美の相剋 - アジア太平洋戦争と庭園

渡辺 俊夫氏 (ロンドン芸術大学教授)

#### 平安時代の庭園 - 日本庭園のルーツを掘る

鈴木 久男 (本学日本文化研究所所員・文化学部客員教授)

### 第2部 パネル ディスカッション

コーディネーター 彬子女王殿下 (本学日本文化研究所特別教授)

■ 渡辺 俊夫氏

■ 鈴木 久男

■ 佐野藤右衛門氏 (庭師・造園業「植藤」会長)

■ エマニュエル・マレス氏  
(奈良文化財研究所 アソシエイトフェロー)

■ 小林 一彦 (本学日本文化研究所所長・文化学部教授)

司会 吉澤 健吉 (本学日本文化研究所所員・文化学部客員教授)

## 申込について

**ネット申込** 平成31年2月20日(水)申込締切

以下の URL もしくは QR コードからお申込みください。

[https://www.kyoto-su.ac.jp/events/20190223\\_850\\_sympo.html](https://www.kyoto-su.ac.jp/events/20190223_850_sympo.html)



**往復はがき** 平成31年2月13日(水)申込締切

参加人数、参加者全員の郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・性別・年齢・電話番号をご記載のうえ、以下の宛先にご郵送ください。

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 京都産業大学  
研究機構(シンポジウム係)宛

**問合せ先** 京都産業大学 研究機構(シンポジウム係)

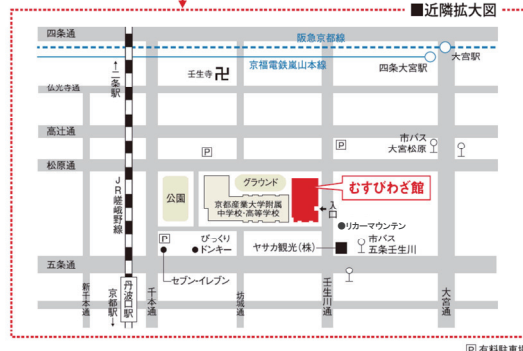
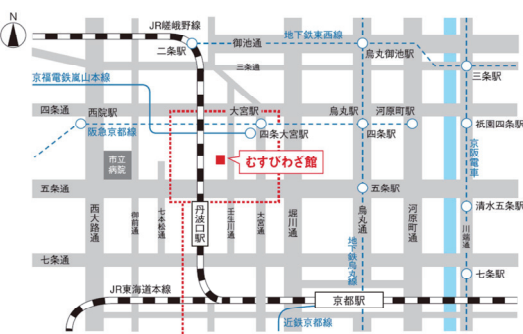
E-mail [sympo-kenkyu@star.kyoto-su.ac.jp](mailto:sympo-kenkyu@star.kyoto-su.ac.jp)

## むすびわざ館へのアクセス

- 丹波口駅(JR)から 徒歩約4分
- 大宮駅(阪急)から 徒歩約7分
- 四条大宮駅(京福電鉄)から 徒歩約7分
- 五条壬生川停留所(市バス)から 徒歩約2分

〒600-8533  
京都市下京区中堂寺命婦町 1-10  
京都産業大学 **むすびわざ館**

むすびわざ館には駐車場はございません。  
ご来館には環境にやさしい公共交通機関をご利用ください。



むすんで、うみだす。

京都産業大学

<https://www.kyoto-su.ac.jp/>